ちいさなたね【乳児おたより】　２０２３年度　２月

あり組・ひよこ組・りす組　聖和乳幼児保育センター

寒さの中でも、子どもたちは元気に体を動かして戸外遊びを楽しんでいます。ビニール袋や紙皿で作った凧を初めて手にした時は、不思議そうに触っていましたが、今では両手に持って歩いたり、友だちの凧を追いかけたりして正月遊びを楽しんでいます。

保育室では、１１月から大切に育ててきたヒヤシンスが花を咲かせました。毎日子どもたちと水を替え、みんなでヒヤシンスを囲んで観察することを楽しんできました。**「なんだろう？」**と球根に触れてみる子どもや保育者と一緒に**「おおきくなあれ」**と体を揺らす子ども、花が咲いた時には保育者の真似をして鼻を近付けて匂いを嗅いでみるなど、すくすく生長していくヒヤシンスに興味津々の子どもたちでした。ヒヤシンスが咲いた喜びや、身近な植物に関わり大切にしようとする優しい姿に心の成長を感じることができました。

生活面では、手伝われることに**「いやだ」**と思いを表現しながらも自分でやってみようと一生懸命取り組んでいます。側で見守り、さりげなく手を添えることで自分でできる喜びを感じられるようにしていきたいと思います。２月はますます寒さも厳しくなるため、室内でも充実した時間を過ごせるように考えています。ビー玉やどんぐりを使って『転がし絵』を楽しんだり、節分では新聞を丸めて作った豆で豆まきを楽しみたいと思います。

あり組で過ごす日々も残り２ヶ月となりましたが、子ども一人ひとりの思いや気付きを大切にしながら、心身の成長を大切に見守っていきたいと思います。

自分の髪の毛を指差しながら、ままごとのシュシュを保育者に手渡し、前髪を結んでもらって満足気なＡちゃん。それを見ていたＢちゃんも同じように保育者にリクエストをしました。その後、２人で保育室内の鏡を覗き込んで映った自分たちの姿に大喜び。お互いに顔を見合わせ、おめかしを楽しむ様子にほっこりしました。

１ 月は雪がちらつく日もありましたが、大学構内を散歩中には**「さむーい」**と風の冷たさを感じたり、散歩先で木の実を拾ったりと冬の自然に触れながら子どもたちは元気いっぱい遊んでいます。園庭では、ビニール袋に丸シールを貼って作った凧やうずまき凧を持って、**「いくぞー!!」「よーいドン！」**と走ったり、ふわふわと風に乗る様子を見たりして思い思いに凧揚げを楽しんでいました。室内でも保育者にコマの回し方を聞いて**「できた」**と喜んだり、友だちと一緒にカルタをしたりと正月ならではの遊びを存分に楽しみました。

また、生活面においては靴や帽子の着脱が自分でできるようになってきて、保育者が手伝おうとすると**「自分で」**と言って一生懸命取り組む姿や反対向きでも自分でできた喜びを感じ、満足気な表情を見ると微笑ましく思います。一つひとつ身の回りのことを意欲的にしようとする姿に大きな成長を感じました。

今月は、歌が大好きなひよこ組のみんなと**「おにのパンツ」**の絵本に合わせて歌って踊ったり、新聞紙を丸めた豆で豆まきをしたりします。また、模造紙に描いた大きな鬼に手形スタンプで色を付けて、楽しく節分を過ごしたいと思います。また、２月後半はホールの大きなひな人形を見に行き、なぐり描きやぬたくりをしてのびのびと表現することを楽しみ、ひな人形制作をしたいと思います。

年明けから、食べ物や乗り物等のカルタを楽しんでいるひよこ組の子どもたち。まだ取ることが難しくても絵を見て楽しんだり、頑張って取った１枚の絵札を大事に持ったりするかわいらしい姿や『救急車はぼくが取るんだ』と意気込んで白熱する様子も見られます。また、同時に手を伸ばしたお友だちに「どうぞ」と渡してあげる優しい場面にも出会い、心があたたまりました。これからも子どもの興味関心や友だちとの関わりを大切にしていきたいと思います。

冬本番の寒さの中でも元気いっぱいに戸外で遊ぶ子どもたちです。ビニール袋にマジックで好きな絵を描いて作った凧を持って園庭を走ったり、友だちと一緒に“むっくりくまさん”や追いかけっこを楽しんだりしています。室内では絵合わせカードやかるたをして、**「いっぱい取れたよ」**と自分の札を**「１，２，３…〇〇まい！」**と数えて喜ぶ姿や、「次はこれにしよう」と違うカードをリクエストして何回も楽しみ、意欲的な子どもたちです。制作では紙皿に筆を使って絵の具でぬたくりを楽しみ、パスやシールを使って鬼のお面を作りをしました。かわいい鬼たちと一緒にみんなで豆まきを楽しむ予定です。

先月より、子どもの成長とともに生活グループを「みかん」と「ぶどう」の２つに分けて、より大きい集団で過ごしています。特に食事は自分で席を選び、今までと違う友だちとの関わりを楽しんでいます。自分のコップを使用し、**「〇色で〇〇が付いたコップだよ」**と友だちに見せながらトレーに置いたり、食後のブクブクうがいをしたりと喜びを持って取り組んでいます。朝のお忙しい時間ではありますが、お子さまと一緒にコップや連絡帳のご用意をお願いいたします。

今月も幼児園庭で元気に体を動かしたり、大学の森や園外に散歩に出かけて冬の自然の中でいろいろな発見に出会い、心を動かして過ごしていきたいと思います。ひな祭りの制作では初めて折り紙を使って楽しむ予定です。

子どもたちに人気の電車かるたがあります。いろいろな新幹線や私鉄があり、子どもたちはそれぞれお気に入りの札をとりたくて、絵札を並べる時から自分の前に置こうとしたり、**「〇〇電車、乗ったことある」**とアピールしたりしています。その中でも阪急電車が１番人気です。読み札の冒頭でほとんどの子どもがすぐに反応して必死に取るので、誰の札になるのか、保育者も見極めが大変です。地元愛でいっぱいのりす組です。